

K不動産業，物品賃貸業

1 か月当たり平均売上高 3兆9395億円（前年比 3.7%増）
 年平均従事者数 167万人（同 1.2%増）

○主な対象業種

不動産取引業：建物売買業，不動産代理業・仲介業等

不動産賃貸業・管理業：貸事務所業，貸家業，駐車場業，不動産管理業等

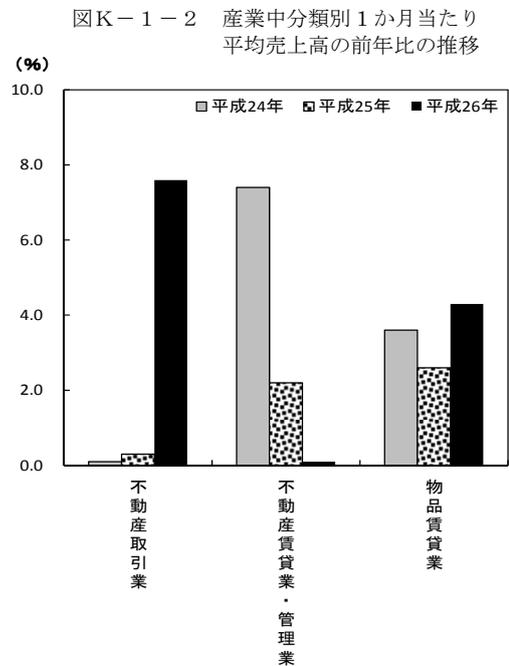
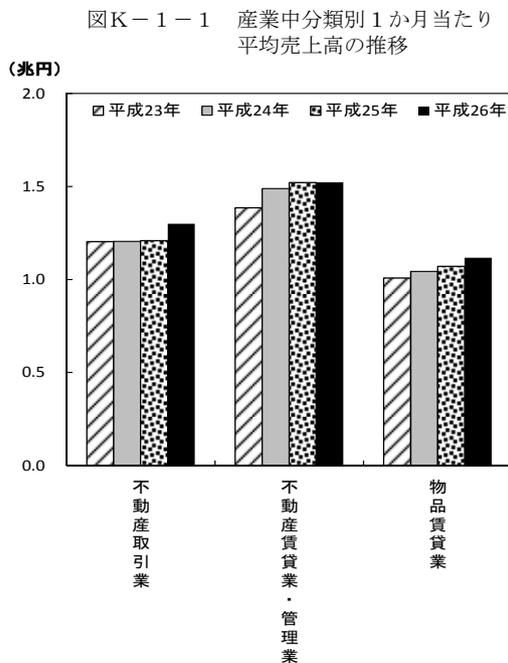
物品賃貸業：総合リース業，産業用機械器具賃貸業，事務用機械器具賃貸業，自動車賃貸業，
 スポーツ・娯楽用品賃貸業，映画・演劇用品賃貸業等

1 1 か月当たり平均売上高

平成26年の「不動産業，物品賃貸業」の1か月当たり平均売上高は3兆9395億円となり，前年と比べると3.7%の増加となった。

産業中分類別に前年と比べると，「不動産取引業」が7.6%の増加，「物品賃貸業」が4.3%の増加，「不動産賃貸業・管理業」が0.1%の増加と全ての分類で増加となった。

（図K-1-1，図K-1-2，表K-1）



表K-1 産業中分類別1か月当たり平均売上高及び前年比の推移

	実数(百万円)				前年比(%)		
	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成24年	平成25年	平成26年
不動産業、物品賃貸業	3,607,691	3,743,187	3,799,347	3,939,521	3.8	1.5	3.7
不動産取引業	1,203,388	1,204,353	1,207,882	1,299,534	0.1	0.3	7.6
不動産賃貸業・管理業	1,385,033	1,488,125	1,520,880	1,522,894	7.4	2.2	0.1
物品賃貸業	1,007,698	1,043,486	1,070,584	1,117,093	3.6	2.6	4.3

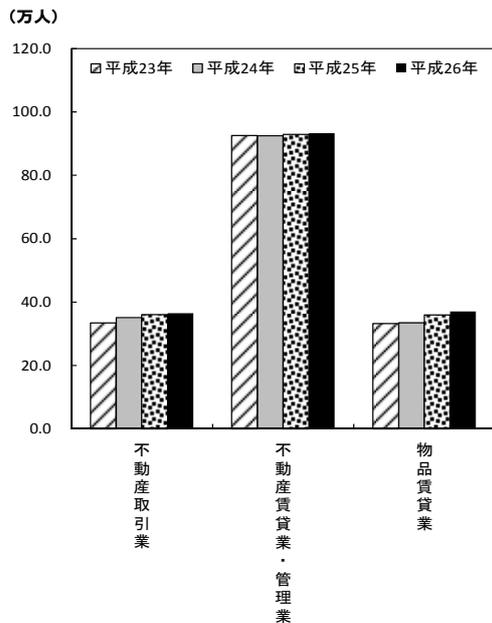
2 年平均従事者数

平成26年の「不動産業、物品賃貸業」の年平均従事者数は167万人となり、前年と比べると1.2%の増加となった。

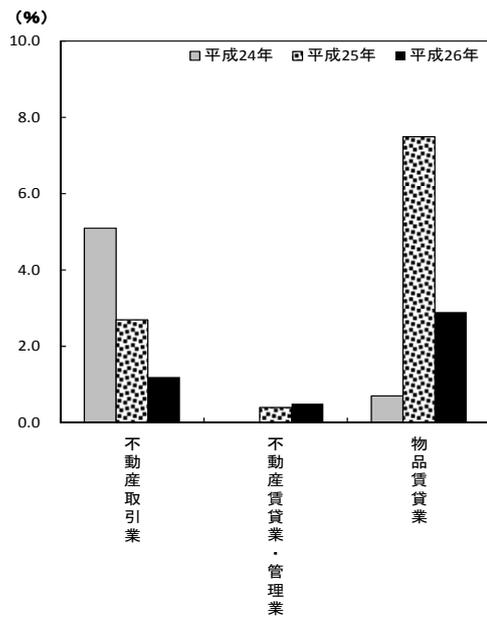
産業中分類別に前年と比べると、「物品賃貸業」が2.9%の増加、「不動産取引業」が1.2%の増加、「不動産賃貸業・管理業」が0.5%の増加と全ての分類で増加となった。

(図K-2-1, 図K-2-2, 表K-2)

図K-2-1 産業中分類別年平均従事者数の推移



図K-2-2 産業中分類別年平均従事者数の前年比の推移



表K-2 産業中分類別年平均従事者数及び前年比の推移

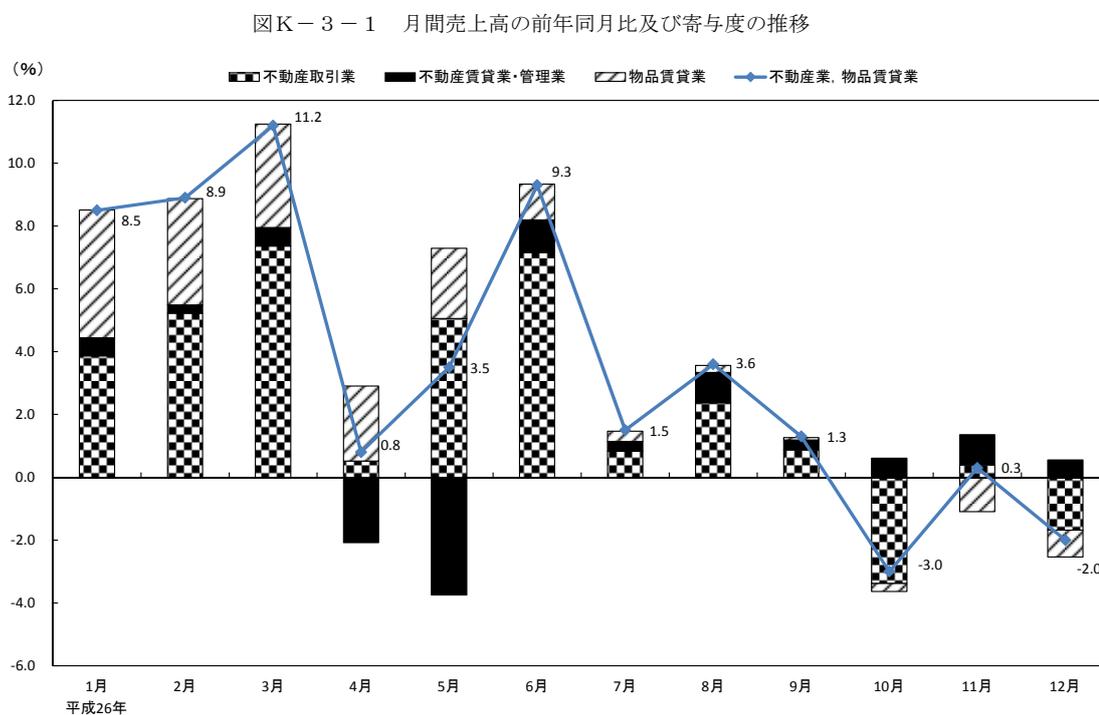
	実数(人)				前年比(%)		
	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成24年	平成25年	平成26年
不動産業、物品賃貸業	1,589,500	1,611,300	1,649,300	1,668,800	1.4	2.4	1.2
不動産取引業	334,200	351,300	360,700	365,200	5.1	2.7	1.2
不動産賃貸業・管理業	925,500	925,100	928,800	933,400	0.0	0.4	0.5
物品賃貸業	332,400	334,700	359,800	370,300	0.7	7.5	2.9

3 月別の推移

(1) 月間売上高

平成26年の「不動産業，物品賃貸業」の月間売上高の前年同月比をみると、10月及び12月を除く月で増加となった。産業中分類別に「不動産業，物品賃貸業」に対する前年同月比の寄与度をみると、「不動産取引業」は10月及び12月を除く月、「不動産賃貸業・管理業」は4月及び5月を除く月で増加に寄与し、「物品賃貸業」は1月から9月までは増加に寄与し、10月以降は減少に寄与した。

(図K-3-1)

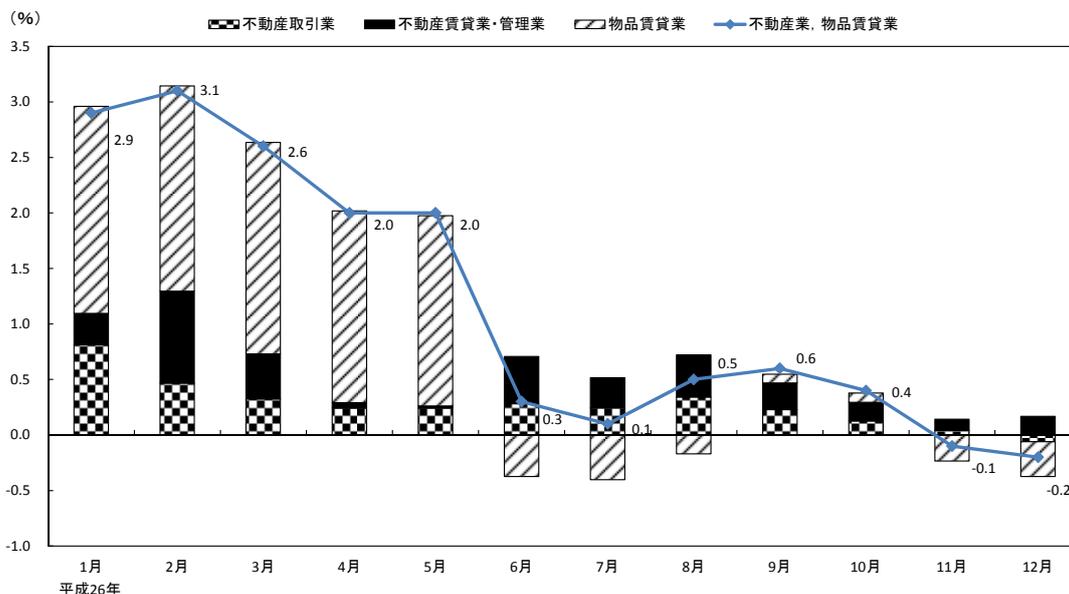


(2) 従事者数

平成26年の「不動産業，物品賃貸業」の従事者数の前年同月比をみると、11月及び12月を除く月で増加となった。産業中分類別に「不動産業，物品賃貸業」に対する前年同月比の寄与度をみると、「不動産賃貸業・管理業」は全ての月、「不動産取引業」は12月を除く月で増加に寄与した。

(図K-3-2)

図K-3-2 従事者数の前年同月比及び寄与度の推移

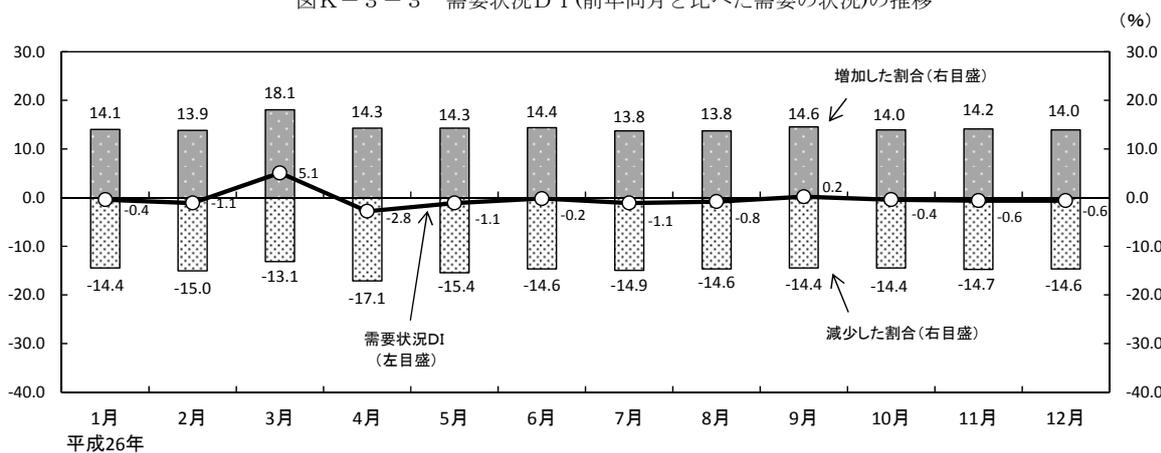


(3) 需要の状況

平成26年の「不動産業、物品賃貸業」の前年同月と比べた需要の状況を需要状況DIで見ると、3月及び9月を除く月でマイナスとなった。

(図K-3-3)

図K-3-3 需要状況DI(前年同月と比べた需要の状況)の推移



注) 減少した割合はマイナスで表章